

Shingo Amamiya Narita City Report

WAVE!

2007.10
Vol.02

成田市議会議員
蒼成会 × 雨宮しんご

活動日記を毎日更新!! 雨宮しんご 検索 28歳

議会改革を目指して!

地方分権により、地方議会の役割と責任も増大しています。この責任を果たすためには、議会の活性化が急務となっています。そこで、選挙戦でも改革の必要性を訴えてまいりましたが、議会議員となり初めての6月議会(一般質問、議案質疑)を体験し、改めて実感した旧態依然な議会運営に、改革を求め訴えてまいりました。

[現状]
本会議以外の会議の傍聴が認められていない。

[雨宮提案①]
すべての会議を原則公開として、一人でも多くの市民の方々に傍聴してもらいましょう!

[現状]
各議員の質問や提案を知るツールは、一般質問の一部をNCTVが放映・傍聴・市議会だよりの閲覧が主となっている。

[雨宮提案②]
ストリーミング(インターネット動画配信)を利用して多くの市民に伝える方式を採用しましょう。

[現状]
質問が一括質問(複数ある質問をまとめて行う質問形態)のため、わかりにくい。

[雨宮提案③]
一問一答方式を導入して、より深い議論の場を作りましょう!

[現状]
制限時間(60分)が決まっているのに、質問回数が決まっている(3回まで)ため、議論が深まらない。

[雨宮提案④]
質問回数の撤廃をして、議論を活発化させましょう!

[現状]
市が提出した議案に説明資料がなく、徹底した議案審議ができない。

[雨宮提案⑤]
条例を改正する議案が提出される際には、ももとの条例と改正する条例を比較する資料(新旧対照表)を添付してもらいましょう!

実現!!

この度、雨宮しんご独自の提案により⑤を先輩議員に受け入れてもらいました。また、その他①~④の改革事項については、議会運営委員会のもと現在積極的に議論されています。今後も、開かれた議会を目指し、雨宮しんごは提案を続けてまいります。

京成成田東口巡回バス及び、一般車の渋滞緩和について 道路改良(京成成田東口線)

予てより巡回バス・一般車の交通量増加による混雑が指摘されていましたが、今年度に現在緑地帯となっているスペースに新たに停車スペースを14台、中央分離帯等を活用し巡回バス7台の停車が可能になります。しかし、この改良工事では...

1. 停車スペースを、駐車場として利用、機能半減が懸念されます。
2. 停車スペースへの出入りが一方通行のため、停車スペースに入るためにロータリーを1周。エスカレーター地点まで迎えに行くために更にロータリーを1周と停車スペースを利用して迎える場合、ロータリーを2周もしなければならず、利便性が良いとはいえません。
3. 1や2に関連し、停車スペースへの歩行者の出入り、道路横断による人身事故が懸念されます。
4. 停車スペースからロータリーへ出る際に、合計3路から合流されるため、車両事故が懸念されます。

本件のような議題は、建設水道常任委員会という会議で議論されることになっており、わたしも同委員会のメンバーでありますから、当該工事については今後も問題提起をし、議論してまいります。



※①~⑥は、駐車場利用時の送迎手順

行政サービスとしての改良工事が、さらなる事故の誘発であってはなりませんし、税金を用いる以上、利便性の向上が不可欠です。市民の要望や意見に耳を傾け意見を酌んだサービスを実行する以上、運用面で(標識等を的確に利用する)これらを解消すべく、取り組む必要があります。

雨宮しんご 学生・青年部 BBQ!



8月に学生・青年部会のBBQを行いました。

雨宮しんごは、より多くの若者とふれあい、政治をより身近に感じたいと考えています。雨宮と一緒に食べて、笑って、遊んで、語り合いませんか。政治を身近に感じてもらう、ひとつのきっかけを作っていければと考えています。

雨宮しんご

雨宮真吾事務所

事務所: 〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28
tel: 0476-27-5918 / fax: 0476-27-1051

info@ama-shin.net
www.ama-shin.net

- 1978年10月31日生まれ(28歳)
- 元進学予備校講師
- 最年少、過去最高得票で平成19年成田市議会議員選挙に初当選
- 建設水道常任委員会委員
- 新駅・基幹交通網整備促進特別委員会委員
- 市営住宅入居者選考委員会委員
- 廃棄物減量等推進審議会委員
- 決算委員会委員

出前市政報告会!

雨宮しんごは、お一人にでも多く市政の現状・問題点をお伝えするため、出前市政報告会を行っています。「直接、議会報告を聞きたい。」「成田市政、成田市議会に言いたいことがある。」など、報告のみにとどまることなく、ざっくばらんに市政について意見交換が出来ればと思っています。ご希望の方は、メールかFAXにてご連絡ください。お待ちしております!

ごあいさつ

秋の空はつるべ落とし。その刹那に彩られる妙なる空に、一際風を感じる季節となりました。10月31日に誕生日を迎えるため28歳最後のレポートとなります。今回の第2号市政レポートでは、9月定例議会の報告・議員活動報告をお届けいたします。雨宮しんごはこれからも市民のみなさまの様々な声を取り上げて、問題解決に取り組んで参る所存です。

また、現在300人からなる「全国若手市議会議員の会」にも参加させていただきながら、市政に取り組むだけでなく、地方議会議員として、地方から国への提言、二元代表制の一翼を担う議会にするための基盤整備や、地方主権に対する制度改革案などのプロジェクトにも取り組ませていただいております。

活動を加速させながら、市民のみなさんと一緒に成田市の未来を考えていければと考えております。

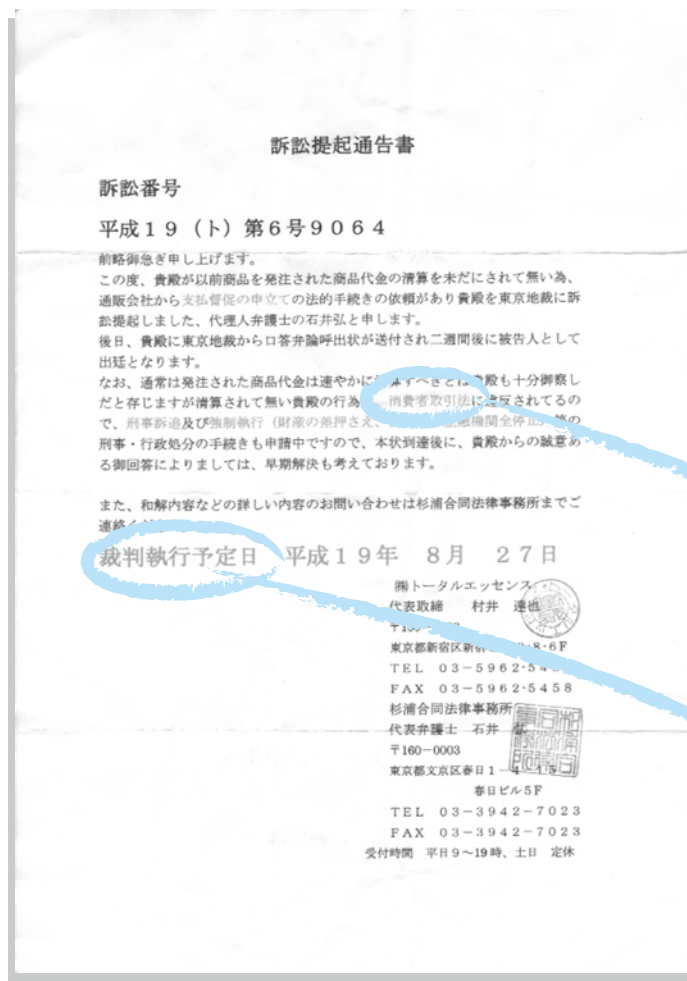
しみんのギモン Q&A!

日常生活にご不便をおかけしていません。教育や福祉、地域振興や税金の使い道などの「どうして?」という疑問から、「どうにかならない?」というご要望まで、どんな些細なことでもかまいません。雨宮しんごが誠心誠意、調査お答えし、解決に向け行動いたします!

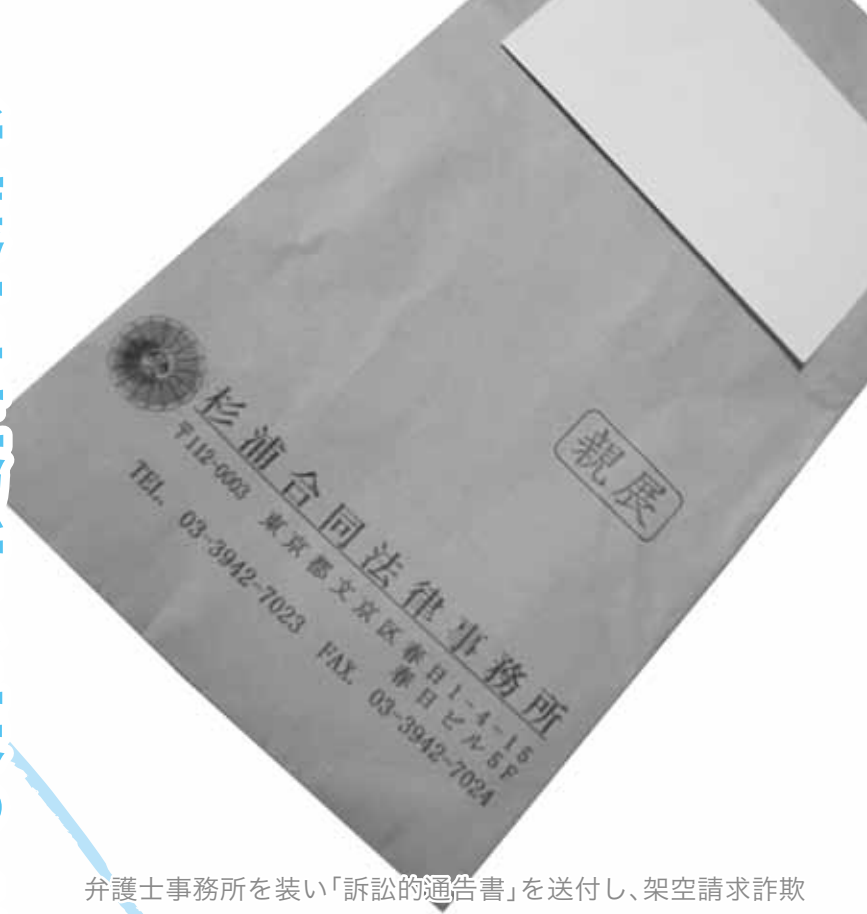
Q. 成田市のHP更新頻度について (市内:男性)
例えば、「市長へのメールQ&Aコーナー」。これは市民の意見や要望に対して市としての取り組みや考えを取りまとめた、コンテンツです。日々寄せられてきている意見や要望にも、最終更新日が2005年2月4日と実に2年以上更新が滞っていました。

A. 雨宮しんごの行動&回答
→当局に要望したところ、100余件の情報を各課から収集し、2007年10月1日に更新をかけることになりました。
→更に、それ以外のコンテンツについても更新状況の確認と改善、今後の定期的調査も要望しました。

・弁護士事務所を装った架空請求について(NT地区:60代男性)
・市有地の民間駐車場利用の可否について(NT地区)
・公園の清掃状況について(玉造:女性)など。
ご気軽に、FAXまたは、メールにてご連絡下さい。



弁護士事務所を装った「架空請求詐欺」にご注意下さい!!



弁護士事務所を装い「訴訟的通告書」を送付し、架空請求詐欺を行う封書が出回っています。「訴訟的通告書」ともっともらしい法律用語が並んでいますが、適切に使われていません。

- 『消費者取引法』という法律はありません。
- 『裁判執行予定日』という表現はありません。
- 支払督促手続きの場合は、裁判所から呼び出されることなく結論がでます。(民事訴訟法386条1項)

…などなど(詳細はHPをご覧ください)
と法律の専門家が作成した書面とは考えにくく、ただ不安を煽る脅し文句を並べているに過ぎません。
犯人の目的は、ただ1つ「電話をかけさせること」です。
心当たりがない場合は、無視し、絶対に連絡しないで下さい。

封書が届いた場合は、相手に連絡せず、相談・連絡してください!

成田警察署(生活安全課):0476-27-0110
成田市消費生活センター:0476-23-1161
日本司法支援センターの法テラス:0570-07-8374
※PHS.IP電話の場合、03-6745-5600

平成19年9月定例会「一般質問」

税収を上げるための確かな事業展開について



平成19年9月3日に開かれた9月議会において、自身2度目となる一般質問を行いました。昨今、地方政治の場においても、「NPM」(ニュー・パブリック・マネージメント)などと騒がれ、行政も民間経営感覚を持つ必要性が問われています。その手法こそ様々ありますが、行政施策、行政サービスが政治的・経済的・社会的弱者の立場に立った判断、運営が肝要であり、地方分権の波からも、そして地域間競争時代に突入する中、適所に市場原理を導入することが求められています。

そこで、成田市を「12万人の株主に支えられ、約1,200人の社員を擁する一つの企業」と捉え、ビジョンある経営をし、次代へと持続可能な行財政運営を行うための、税収を上げるための確かな事業展開について提案しました。

■NPM(ニュー・パブリック・マネージメント)
民間企業における経営理念、手法、成功事例をできる限り行政分野に導入することで、効率的で質の高い行政サービスの提供を目指すもので、1980年代の財政赤字の拡大を背景に、わたしの学生期の留学先であるニュージーランドで導入された理論です。

■インターンシップ
インターンシップとは、学生が一定期間企業等で研修生として働き、自分の将来を見据え、就業体験を行える制度ですが、これの実施により、まず学生側には、今日就職難の中、在学中に企業体験をすることができ、就職活動や就職後の社会

生活の大きなメリットとなります。また、企業側にも、企業のイメージアップ、もしくは学生への認知度向上に加え、直接的なリクルーティングの第1段階としても非常に効果的です。成田市としても、将来を担う大量の学生たちが市の活性化に効果をもたらすというメリットが期待できます。そこで、民間企業や官公庁やNPOへインターンシップ生として派遣する事業を成田で展開する必要性を訴えました。

■アフィリエイト
アフィリエイトとは、閲覧者がそのリンクを経由して当該サイトで会員登録ないし、商品購入をすると、リンク元サイトの主催者に報酬が支払われるという広告手法です。経費節減の観

点から、封筒に広告欄を設けることで、その当該企業から封筒を無償提供いただくという例など、様々な手法を調査検討し、活用することの必要性を訴えました。

■ネーミングライツ制度
スポンサーの企業名・ブランド名などをスタジアムなどの施設の名称にする権利であり、1980年代以降アメリカで発達したといわれております。最近の有名なものでは、エミレーツ航空がサッカーアーセナルのホームスタジアムと15年で201億円という契約が成立しています。日本で初の公共施設事例は、平成15年3月から東京スタジアムの名称を「味の素スタジアム」として5年12億円で契約が成立しました。

次いで宮城県のフルキャストスタジアムは契約3年で約3億円、そして最近では昨年10月に渋谷公会堂が渋谷CCLemonホールとなり、5年契約で4億2千万円という実績がでており、多くの公共施設で有効に活用されております。同制度は新たな設備投資を伴わず、安定的かつ高額な収入を一定期間確保することが期待できると同時に、例えば市内からスポンサー企業を見つければ、地域経済にも寄与できると両宮さんは考えています。

- (1) 成田市からの情報発信について**
ア、成田市のメディアリサーチの状況、ローリング(見直し)について
イ、民間企業を利用したメディア戦略について
- (2) ヒューマンリソース認識・取組みについて**
ア、大学誘致による若者へのライフステージの提供について
イ、インターンシップ制度導入における市活性化の可能性について
ウ、若者との市政革新、その他取組みについて
- (3) 自主財源の確保について**
ア、これまでの取組みについて
イ、アフィリエイトなどの広告収入の確保検討について
ウ、ネーミングライツ制度について
エ、その他戦略について